

チャイルドラインを「あなた」に「つたえる」情報誌

# With You

第71号 2021年秋



認定特定非営利活動法人

よこはまチャイルドライン

Tel 045-342-0255 Fax 045-342-0288  
http://www.yokohama-childline.com



## どの生徒にも居場所のある 学校をつくりたい

— A 中学校の取り組みから —

どの生徒もとりにこぼさないために

「とにかくだれにとっても居心地のいい、どの生徒にも居場所があるような学校づくりを目指してきました」

A 中学校の校長先生はにこやかに語ります。しかし、マスク越しであっても、子どものことをこころから思うやさしさと熱い信念は、はっきりと見て取れます。

昨年、よこはまチャイルドラインが、小・中学校の子どもたちにおこなった新型コロナウイルス感染症に関するアンケートから浮かび上がったことのひとつに、「学校は子どもにとって大切な場所である」というのがあります。にもかかわらず、年々、不登校は増えつづけているのが現状です。

子どもの学ぶ権利を保障し、だれもが行きたくなるような学校にしていくことは、おとなに課せられた重要な課題でもあります。

そんなことを考えているとき、A 中学校を訪ねました。課題に対するひとつのヒントを見た思いがしました。



「できる範囲で、細やかな対応をこころがけて、子どもたちが安心して学校に通えるよう全職員で取り組んでいるところです」

昨年はコロナ禍で突然、学校が休業になりました。昨年入学した現在中学2年生の生徒の対応にはとくにこころを配ったといいます。

「2月末からの一斉休業で、小学校のまとめもできていなかった生徒たち。中学校に入学したとたんに、いきなりの休み。どんなにか不安だったことでしょう。それで、すべての子どもたち1人ひとりに担任による15分間の面談を実施しました。子どものこころの不安に耳を傾け、少しでも安心して学校に来られるようにと願っています」

この面談は、子どもたちが学校生活を送るうえで、大いに役にたったそうです。はじめての中学校生活で不安だった子どもたちもきつと、自分のことを心配してくれる先生の様子にほっと胸をなでおろしたことでしょう。



▲インタビューに丁寧に応じてくださる校長先生(右)

「はい、不登校や学校不適応の子どもたちへの理解を深め、少しでも学校に来てくれるきっかけになったらうれしいですし、子どもたちの学ぶ権利はとても大切に

す。そういう意味でも、どの生徒にも居場所のある学校というのはなくてはならない目標です」

A 中学校ではそのほかにも、特記すべき活動があります。「生活

アンケート」です。これは、すべての生徒に年8回行うアンケートです。記名式と無記名式の交互に、いま困っていることや悩んでいること、友だち関係についてなど、子どもの小さな変化も見逃さないよう、時をおかずに言い、子どもたちの様子を見守っています。

「タブレットを使っているアンケートもあり、子どもたちも気軽に取り組んでくれています。教師もすぐに見れますし、集計も簡単です」

校長先生のお話をうかがえばうかがうほど、「どの生徒もとりこぼさない」という先生の子どもたちを思う大きな愛情と強い志をひしと感じます。

## 女子の制服を改革した

じつは今回、A 中学校を訪ねたのは、今年度から女子の制服にスラックスが加わったことを聞いたからでした。それは、ある生徒

が「スカートははきたくない」と言ったことに対して、学校側が計らったからだ。

その対応がすばらしく、子どもにとつてはどんなにありがたいことか、どうしても多くのひとに紹介したかったです。制服を変えられないのは、そんなに簡単なことではないのでは、という思いでしたが、校長先生は何事もなかったように、さりげなく、「生徒が望んでいましたから」と流れるようにさわやかにひと言。本当に、すごいです。

この、スカートかスラックスのどちらか選択できる女子制服の改革は、職員もPTAも賛成だったといえます。学校や規則に生徒を合わせるのではなく、可能なかぎり、学校や職員が子どもの気持ちに寄り添うこと。できるようで、なかなかできることではありませんが、やろうと思えば決してできないことではないことをA中学校の取り組みは示してくれています。

また、校長先生だけでなく、学

校を取り巻く状況もすばらしいものがあります。

「この地区では、中学校の校区にある小学校と中学校の交流があります。校長同士、児童生徒指導担当同士、そして職員同士の交流もあります。年4〜5回、小学校と中学校が連携することで、9年間の子どもの育ちを見守っている、というものです。この地区にかぎらず、市全体でやっている活動です」

「制服を着ることに抵抗感がある生徒もいます。そして、そのことをなかなかひとに言えず、苦しんでいる。自分の性に違和感のない生徒にとつては、なんでもないことでも、そうでない生徒にとつては大きな問題なのです」

みずからもトランスジェンダーで、性的少数者の支援に取り組むにじゅ代表の遠藤まめたさんは言います。

「わたしも女子高での制服のスカートがいやでいやで。当時は今のようにLGBTQのことも知られていなくて、制服を変えたい

と相談しても先生からは理解されませんでした。

A中学校の、子どもに対して自然に当たり前に対応するおとなが素晴らしいと思います。とくに、個別対応ではなくて、ルール全体の見直しができたところが素晴らしい。こんな先生や学校が増えて、みんなが元気に学校に通えるようになる、いいですね」

じつは、チャイルドラインにも自分の性に違和感をもつ子どもから、電話がかかってくるそうです。

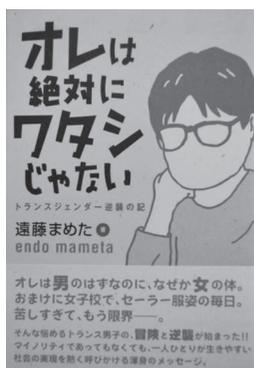
「これまでだれにも言えなかったことを今日、告白します。わたしは英語の先生を好きになりました。とても好きだけど、英語の先生は女のひとなんです」(中3女) いわゆる、LGBTQのなかのL、レズビアンとの告白でした。もうすぐ卒業するというその生徒は、だけど告白してうれしそうでした。

「今日チャイルドラインで告白できたので、先生にも思いきって告白します。ありがとうございます」

電話で聴いていた受け手もうれしくなり、「ひとを好きになるって、とても素敵なことだよ。がんばってね」と答えました。

自分の思いを正直に吐露することは、子どもをこんなに生き生きさせるものだど実感したひとときでした。それには男も女もありません、当然ながら、ひととしての素直な感情であり、大切にされるべきものではないでしょうか。

「クラスに1〜2人はいるといわれるLGBTQの子どもにとつて、『名前は言わなくていい』『秘密を守る』チャイルドラインは、安全な場所であり、命綱なのです」(遠藤さん)



▶ 遠藤まめたさんの著書。制服にまつわる思春期の苦悩など、自らの体験がつつられている。

## 学び合うことの大切さ

さて、当の本人、Bさんです。「スカートをはきたくないと感じたのは、小学2年生のときからです。でも、わたしは両親のおかげで自分らしくいられました。いま、わたしと同じように苦しんでいる子には、『自分らしく』を大切にしたい。自分らしくいられると、楽で本当に幸せです。わかってくれた両親には、言葉で伝えきれないくらいの感謝でいっぱいです」

Bさんはいま、のびのびと学校生活を送っています。スラックスをはいて元気に登校し、クラブも男子のチームに入って活動しています。

「将来は地方公務員になって、みんなの役に立ちたいです」  
校長先生は、Bさんの様子とまわりの子の対応について話してくださいました。

「まわりの子の理解もあって、Bさんは本当に自然に過ごしています。違和感はありません。子どもたちの適応能力はすばらしいで

すね」

A 中学校の学校教育目標は、「知・徳・体の調和のとれたこころ豊かでたくましく生きる生徒の育成」で、重点目標として「豊かな人間性の醸成（あいさつ、歌声、縦割り活動の合い言葉のもと、思いやりの心を育てましよう）、いのちの尊さの教育（自己や他者の命はかけがえのないものです。大切にしましよう）、学び合う力の育成（主体的に学習に取り組み、知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力を伸ばしましよう）」を柱としています。

校長先生は、とくに「学び合う力の育成」にちからを入れているそうです。

「人間、学び合うって、とても大切だと思います。他人の立場を思いやる時、そのひを知る必要があります。生徒同士が学び合うことで、その理解はさらに深まっています。相互理解を深めながら、だれにも居場所のある学校はつくられていくのだと思います」

A 中学校では、年度初めに教

育相談コーディネーターが職員にLGBTQの話をしました。生徒同士、職員同士、生徒と職員の学び合いの大切さをしみじみ思ったそうです。

## そして、これからも

校長先生は最近、うれしかったことがあると言います。それは、今回の全国学力・学習状況調査で、「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」という問いに、「当てはまる」と答えた生徒の割合が高かったことです。

「これこそ学び合いの賜物ですね」

とわたしが言うと、先生ははにかみながら、

「はい。でもまだまだ道半ば。これからです」と、きっぱり。

女子の制服にスラックスが加わった、という事実はそれだけでもすばらしいのですが、その背景には校長先生の強い信念とあたた

かなまなざし、教職員が一丸となって取り組む子どもたちへの教育があるのだと思ひ至りました。それはちやうど、海面に浮かぶ氷のようなものです。海面に浮かぶ氷（見えているところ）は小さくても、海中には大きな大きな子どもへの愛情という塊があるように。

どの子どものびのびと幸せな子ども時代が過ごせるように―おとなの果たす役割は大きいですね。

### 【取材を終えて】

聞けば聞くほど、子どものことを思う素晴らしい取り組みなので、A 中学校でなく、実名で紹介したかったので、学校名は伏せてほしい、というBさんの気持ちをお大切にしました。やはり、多様性を大切にとっても、社会のまなざしはまだまだなあ、としみじみ思いました。

## 理解したい！ LGBTQ のこと

性的指向や性自認の少数派を表す言葉（下記参照）の頭文字をとったLGBTQ。これを性的少数派(セクシャルマイノリティー)の総称として使っています。性のあり方は、生まれた時の性、性自認、性的指向、性表現の4つの要素があり、個々により様々なとらえ方や流動性もあるため(自認も指向も変化する)、性はグラデーションだと言われています。

**L**

**レズビアン**  
同性を好きになる女性

**G**

**ゲイ**  
同性を好きになる男性

**B**

**バイセクシュアル**  
性別に関わらず、同性を好きになることも異性を好きになることもある人

**T**

**トランスジェンダー**  
生まれた時に割り当てられた性別とは異なる性自認を持つ人

**Q**

**クエスチョニング**  
性的指向や性自認がはっきりしない決められない/決めない人

※LGBT 以外の多様なセクシャルティティーは「Q+」と表されることがあります。

**8.9%**

2020年、電通ダイバーシティ・ラボが、全国20～59歳の計60,000人を対象に行なった調査では、LGBTQ+層に該当すると回答した人は8.9%でした。



左利きの人の割合くらいと考えるとイメージしやすい

**57.4%**

LGBTQ 当事者であることをカミングアウトしているか、という質問には、57.4%が「**誰にもカミングアウトしていない**」と答えました。そして70%の人が「**周囲にカミングアウトしやすい環境にはなっていない**」と答えています。



## 私たちができることって何だろう？

- 本人の望む代名詞（彼・彼女、苗字などで）を使ったり、くん・さんづけについて希望を聞くか「さん」統一する。
- 本人が使っている言葉を使う。世の中にはオカマ・オナベ、オネエ系などいろいろな言葉があるが、その人にとってはつらい言葉もある。
- 本人の許可なく他の人に話さない。
- 「手術してるの？」「どんな体？」「本物の男(女)みたい」「昔の写真見せて」など、無神経なことを言わない。求められていないアドバイスをしない。
- 性別指向を決めつけるのはやめる。好きになる相手の性別はいろいろあるので、パートナーに関して決めつけない。
- レッテルを貼るのはやめる。LGBTQ は、「深刻な障がい」「素敵な個性」とか、そんな単純な話ではない。
- 性別を問わず使えるもの・楽しめるものを増やそう。書類にいらぬ性別欄がないか、景品を性別で分ける意味はあるのか、考える。
- 性別を問わないトイレを作る。本人が性自認に沿ったトイレを安心して使えるよう工夫する。
- 単に友だちとして「そのひと」との出会いを楽しんで一緒に過ごそう。

そのひとが新しい性別で生きようとしていることを、ぜひ応援してください。



監修/遠藤まめた

参考資料/「トランスジェンダーのリアル」著・遠藤まめた他 / 静岡市「にじいろ BOOK しずおか」  
「LGBTQ+ 調査 2020」電通ダイバーシティ・ラボ <https://www.dentsu.co.jp/news/sp/release/2021/0408-010364.html>  
東京レインボープライド 2021 <https://tokyorainbowpride.com/>

## 子ども支援者連続講座2021 無事に終了いたしました

厳しい残暑や大雨にも見舞われた8月21日～9月18日の毎週土曜日、5回にわたり開催された子ども支援者連続講座が無事終了いたしました。

今回の講座は新型コロナウイルス感染症対策のため、全講座をZoomウェビナーを利用して、設定会場から、または講師の先生のご自宅から講義を配信していただきました。

講師の先生とは直前に打ち



▶講義前に入念な打ち合わせをする徳丸代表。

合わせをして、すぐの生配信となるため、裏方の運営スタッフの緊張感は大変なものでしたが、一方の講師の先生方はオンライン講義など慣れたもので、講義内容の濃さもさることながら、資料に映像や音楽を取り入れていたり、Zoomの機能を使って参加型にするなど、各先生も講義にさまざまな工夫を凝らしてくださいました。

受講後のアンケートからも受講者のみなさんの満足度の高さがうかがえ、また、このような講義形式に関わらず各自集中して受講ができたようで、いただいた感想にも、取り上げたテーマの課題について、自分のこととして考えてくださっている方が多かったのが印象的でした。

## ソフトバンクの「つながる募金」で ご支援ください

ソフトバンク株式会社企業が企業活動を通じた社会貢献の一つとしておこなっている「つながる募金」を通して、よこはまチャイルドラインへの寄付ができるようになりました。

「つながる募金」では、ソフトバンクのスマートフォンを利用しての方が携帯電話利用料金と一緒にまとめて募金を利用することや、Tポイントを利用することができ、ソフトバンク以外の

携帯電話を利用していただく場合は、クレジットカードでの募金ができます。

寄付金額は100円から、Tポイントの場合は1ポイントから設定ができ、「毎月継続寄付」や「都度寄付」といった寄付の方法が選べます。

生活の中で身近になったスマートフォンを利用して、多くの方がより簡単に、より多様な非営利団体の募金活動に参加できる仕組みです。

ぜひ「つながる募金」でよこはまチャイルドラインの活動を応援してください。



▲ソフトバンクの「つながる募金」HPより  
<https://www.softbank.jp/corp/csr/information-society/area/bokin/>

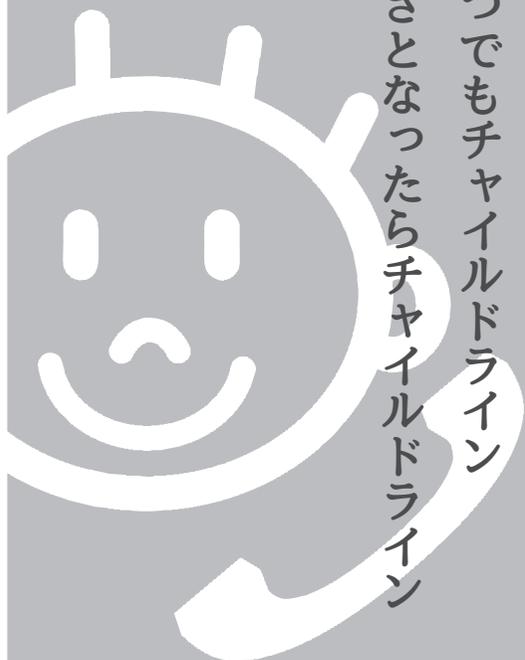


よこはまチャイルドラインへの寄付は、こちらから！

よこはまチャイルドライン  
電話利用状況  
2021年5月～8月

| 主訴            | 5月           | 6月           | 7月           | 8月           |
|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 学校<br>フリースクール | 50           | 32           | 27           | 15           |
| 部活            | 1            | 6            | 9            | 0            |
| 性             | 18           | 14           | 34           | 20           |
| 家庭            | 14           | 7            | 15           | 5            |
| 職場            | 1            | 0            | 0            | 1            |
| ネット<br>トラブル   | 0            | 0            | 2            | 4            |
| 地域            | 1            | 1            | 5            | 2            |
| 自分            | 41           | 39           | 39           | 27           |
| 不明            | 259          | 228          | 246          | 170          |
| 累計<br>(会話成立率) | 385<br>(33%) | 327<br>(30%) | 377<br>(35%) | 244<br>(30%) |

いつでもチャイルドライン  
いざとなったらチャイルドライン

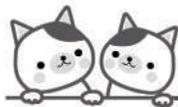


「満月の夜に」

はい、チャイルドラインです。

受け手の時間が終わり、外に出て  
ふと空を見上げるとききれいな満月。  
今日、かけてくれた子どもたちも  
空を見ているといいなと思う。  
満月は素敵でもはやされている  
けれど、半月や三日月だって情緒が  
あつて好きだな。  
人間も無難になんでもそれなりに  
できてしまう人はそんなに悩むこと  
はないのかもしれないけれど、欠け  
ているところをコンプレックスに感

じて前に進めない人は、この満月を  
どんな気持ちで見ているのだろうか。  
頑張っているのに認めてもらえな  
い。話を聴いていても素敵な未  
来を思い描いているのに、できてな  
いところにだけ目が向いてしまつて  
立ち止まり足元を見つめている。  
月の傍で寄り添うような星がある  
けれど、そんな受け手になれたら  
いな。  
秋の虫たちが競うように鳴いてい  
て風が心地よい帰り道でした。



RECOMMEND

By. 猫のみみ

Book

「子どもの権利」の源流

著/塚本 智宏 (子どもの未来社)

みなさん、コルチャック先生  
をご存知でしょうか？

彼はユダヤ系ポーランド人で小  
児科医であり、孤児院の院長、  
また作家としても活躍しました。  
今から約 100 年も前に子どもの  
権利を当然のことであると考え  
「子どもを人権の主体」だと主張  
しました。

戦後、ポーランド政府はコル  
チャック先生の思いと願いを受  
けついで「子どもの権利条約」  
の草案を国連に提出し 1989 年  
に採択されました。

日本は 1994 年に批准し、  
1998 年に「せたがやチャイルド  
ライン」が開設されました。  
(よこはまチャイルドラインは  
2002 年開設)

--- コルチャック先生の言葉を一部  
紹介します ---

「子どもはすでに人間である」  
「子どもを理解することは大人自身  
が自分をいかに理解するかである」  
「子どもを愛するとは自分自身をい  
かに愛せるかということ。人は誰  
しも大きな子どもだから」

## ご支援ありがとうございます



よこはまチャイルドラインの活動は、多くの方のご支援で成り立っています。  
子ども達からのフリーダイヤルの費用など、これからも皆さまからのご寄付が必要です。  
どうぞ応援よろしくお願いたします。



2021年6月1日～9月22日のご支援総額

**340,572円**

## あなたにもできる社会貢献

### ● 会員募集 ●

|    |      |            |          |
|----|------|------------|----------|
| 個人 | 正会員  | 3,000円/1口  | 総会の議決権あり |
|    | 賛助会員 | 3,000円/1口  | —        |
| 法人 | 正会員  | 10,000円/1口 | 総会の議決権あり |
|    | 賛助会員 | 10,000円/1口 | —        |

よこはまチャイルドライン賛助会員の  
年会費は、「寄付金」になります

※正会員費は控除対象外です



年会費は何口でも歓迎!

ご入金は郵便局の払込票をご利用ください

※匿名希望の方は、その旨払込票にお書き添えください

□座番号 **00270-6-13812**  
□座名 **NPO法人よこはまチャイルドライン**  
ゆうちょ銀行 当座 ○二九店13812

### よこはまチャイルドラインに寄付すると 「寄付金控除」が受けられます

横浜市の認定NPO法人であるよこはまチャイルドラインへの寄付は、「寄付金控除(税額控除)」の対象となり、確定申告をすることで税制上の優遇措置が講じられます。

#### 所得税

【寄付金の合計額-2000円】×40%が税額控除されます。  
※所得税額の25%が上限です

#### 住民税

横浜市に在住の方は【寄付金の合計額-2000円】×10%が税額控除されます。※お住まいの自治体によって異なります

#### 相続税

相続または遺贈により財産を取得した方が、取得した財産を相続税の申告期限内に寄附した場合、寄附をした財産には相続税が課税されません

#### 法人税

法人による寄付は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、損金算入することができます。

詳細な手続きについては、最寄りの税務署にお問い合わせください

### ● 未使用切手、書き損じハガキはありませんか? ●



一年を通じ、神奈川県内の小中高生一人ひとりへチャイルドラインカードを配布しています。その数、実に100万枚。未使用の切手や書き損じのハガキはその配送代に充てることができます。封書に入れ、下記の宛先まで郵送してください。ご協力お願いいたします。(テレフォンカードの受付は終了いたしました。)

〒240-0002 横浜市保土ヶ谷区宮田町1-70-16 よこはまチャイルドライン事務局宛

#### 編集後記

今号の特集では、子どもの居場所のひとつである学校での取り組みを紹介した。子どもたちが安心して本当の自分を出せる居場所やひと。もしかしたら、おとなにとってもそんな居場所が必要なのかもしれない。